

独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター 精神科外来を受診された
患者様・ご家族の皆様へ

統合失調症患者の白血球数に影響を与える因子の同定 へのご協力をお願い

今回、独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センターに2020年4月1日から2024年9月30日の期間受診もしくは入院した統合失調症患者様でアデニン、人參養栄湯、炭酸リチウムを投与された方の診療記録を調査させていただきます。

研究の目的

治療抵抗性統合失調症に対してクロザピンの適応がありますが、白血球数が少ないと使用できません。白血球数を増加させるためにアデニン、人參養栄湯、炭酸リチウムなどの薬剤を使用したり、運動や食事量を増やすなどの試みが行われていますが、その有効性について十分な検討は行われていません。本研究では、統合失調症患者の白血球数に影響を与える因子を調べ、白血球数減少の改善方法の参考とすることを目的としています。

研究の方法

- **対象となる患者様について**：2020年4月1日から2024年9月30日の期間に独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センターを受診もしくは入院した統合失調症患者でアデニン、人參養栄湯、炭酸リチウムを投与された患者様が対象となります。
- **方法について**：診療記録をもとに、患者様の情報（年齢、性別、診断、発症年齢、身長、体重、薬歴、身体合併症、採血データなど）を収集します。これらの情報はデータベースに登録した上でデータを分析し、結果を論文や学会発表にて公表します。本研究は通常の診療にて作成される診療記録を調査する観察研究であり患者様への直接的な関わりはないためいかなる利益・不利益も生じません。
- **情報の利用と管理について**：得られた情報は、舞鶴医療センター（責任者：松岡照之）にて利用されます。情報は全て匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお 2025年1月31日までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

本研究は、舞鶴医療センター倫理委員会において、適切な研究であると承認されています。ご希望があれば、個人情報保護及び本研究の独自性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先: 独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター
精神科 松岡 照之（まつおか てるゆき）
電 話: 0 7 7 3 - 6 2 - 2 6 8 0